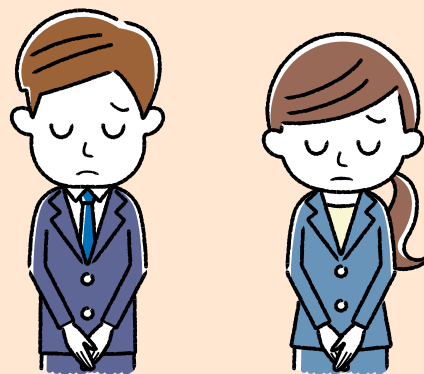


東京雑学大学 講義中止のお知らせ

本紙5月号(No.080)に掲載の(6月講義案内)6月4日(木)・6月11日(木)・6月18日(木)・6月25日(木)の講義は中止となりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言発令に伴い、講義は7月末まで、**休止**することになりました。詳細につきましては、問合せ先にご連絡ください。

問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田)
TEL 0422-52-0908 (菅原)



「多摩交流センターだより」の問合せ先

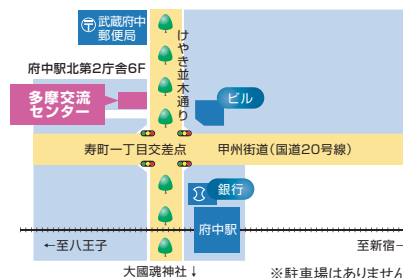
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp/> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 6月になりましたが、発生から半年ほどが過ぎた新型コロナウイルスは、未だ全世界で猛威を振るっています。新型コロナウイルス感染者の治療現場で働く医療従事者の皆様には敬意を表します。
- 感染拡大の影響は、1930年代の世界恐慌に匹敵するといわれる世界経済への打撃のほか、当調査会で取組んでいる地球温暖化対策への影響も懸念されています。
- 本年11月に英国・グレゴリーで予定されていた第26回気候変動枠組条約締約国会議(COP26)が、新型コロナウイルスの影響で2021年に延期となりました。COP26では、今年から始まった温暖化対策の国際枠組「パリ協定」の本格運用について、各国閣僚同士でその運用状況を確認し合う初の機会となる予定でした。また、昨年12月にスペイン・マドリードで開かれたCOP25で先送りされた温室効果ガスの国際的な排出量取引のルールを協議する重要な場ともなるはずでした。この延期に対しエスピノサ気候変動枠組条約事務局長は、「新型コロナウイルスの問題は、人類が直面する緊急の脅威だが、最も大きな脅威は気候変動であることを忘れてはならない」と訴えています。
- 一方で、新型コロナウイルス発生は、気候変動が原因との科学者の指摘があります。昨年9月に発生したオーストラリアの大規模な山火事の原因の一つは、地球温暖化による気温上昇と言われ、コアラなど多くの動物たちが逃げ場を失い焼死しました。温暖化による水害や森林火災で住み家を追われ、新しい

環境に適応せざるを得なくなった動物たちには、これまでにないストレスがかかり、そのストレスのため人間同様に免疫力を弱めウイルスに感染しやすくなったといわれています。その動物たちから、かつてない程近い距離で生活している人間に伝染するのだと説明しています。新型コロナウイルスの感染源は、一説ではコウモリとされていますが、1999年にマレーシアで流行したニパウイルスはこうした自然災害がストレスとなりコウモリから養豚場の豚を経由して人間に伝染したといわれています。

- 日本では、ここ数年、梅雨が始まる6月以降、異常気象による災害が頻発しています。

2018年の「平成30年7月豪雨」や昨年の「令和元年東日本台風」は、甚大な被害をもたらしましたが、その原因は地球温暖化による気候変動に起因するといわれており、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスが主因とされています。

我が国では、7月から温室効果ガス削減の一環としてレジ袋の有料化が実施されます。

全国で年間約305億枚使用されるレジ袋は、燃やすと二酸化炭素が排出されます。有料化することで使用量を減らし地球環境の保全を図ることが目的です。

- 目的を達成するためには、新型コロナウイルス感染拡大対策で求められた外出自粛と同様、私たち一人ひとりが目的を理解し行動することが極めて重要だと考えます。

(K. K)

【発行日】2020年6月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮 実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。